

## 公益社団法人日本技術士会 CPD 行事実施報告書

開始日時	平成27年9月5日(土)	13時00分
終了日時	平成27年9月5日(土)	16時10分
名称	第27回 CPD 防災講演会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉県西部防災センター(松戸市松戸 558-3)	
行事内容	1) 災害体験 施設で風水害、地震、火災等の実体験 13:00~14:20	
	2) 講演「自然災害と防災の基礎知識」 講師: 井口 隆氏(理学博士) 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 研究参事 14:30~16:10	
参加人数	35名(内一般参加 4名)	

第27回 CPD は、防災講演会を行った。

近年、大地震、大型台風とそれに伴う、豪雨、大規模土砂災害、それに火山噴火活動の活発化と災害大国日本は諸々の災害の危険がある。

そこで、防災の日を契機に開催したこの企画で、自然災害と防災について皆と一緒に考える機会を得た。「災害体験施設」による災害の体験をすることによってリアルに感じ取ることができた。

千葉県西部防災センターは「あなたを守るのはあなた自身」をコンセプトに、質の高い防災体験を行う、東日本屈指の防災体験館である。完全ガイドツアー形式でのレクチャーにより、防災教育を重視する単独型防災体験館である。

震度6弱の地震、風速30メートルの暴風の体験。訓練用の水消火器を使って模擬訓練などの最後に3面モニタをみて手元のボタンで決断を下し、災害への正しい理解と行動を磨くクイズなど盛り沢山の体験であった。

講演では「災害から身を守るため日頃から防災について考えよう」をサブテーマに、自然災害と防災の基礎知識を習得できた。

最近起きた自然災害、千葉東葛地域において想定しておくべき災害について(地震・洪水・竜巻など)、職場・家庭における防災対策、災害に関する情報収集など膨大なプレゼンテーションを用意しての講演であった。防災を進める上で大事な事の一つに「災害について考える機会を持つ」というフレーズに今回の CPD 実施は大いに意義ある行事となった。

